

< 目標設定に係わる諸条件のまとめ (ワークシート) >

このページでは、止水環境、流水環境について、目標設定をして頂き問題点の把握や自然再生のあり方を確認し、太郎右衛門自然再生地の自然再生目標の方向付けを行っていただきます。

検討方法

最初に各グループ内での目標の大まかなイメージ化(止水環境、流水環境のそれぞれについて)をした上で、検討項目に沿って、イメージをより具体化して下さい。  
止水環境、流水環境それぞれの検討結果のうち優位な案を、グループの統一意見として「目標設定の方向付け(次ページ)」にまとめて下さい。

検討項目(例)	止水環境の保全・創出		流水環境の創出・再生	
	目標(又は望ましいありかた)	長所・短所	目標(又は望ましいありかた)	長所・短所
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 治水(堤防の安全性:調節地計画)</li> <li>・ 目標年代</li> <li>・ 生態系</li> <li>・ 希少種</li> <li>・ 外来種(対策等)</li> <li>・ 植生</li> <li>・ 景観</li> <li>・ 土地利用</li> <li>・ 土地利用の制限(市街化調整区域、近郊緑地保全区域、農用地区域)</li> <li>・ 流量・流況</li> <li>・ 水質</li> <li>・ 技術的手法</li> <li>・ 整備範囲</li> <li>・ 維持管理</li> <li>・ コスト(イニシャルコスト、ランニングコスト)</li> <li>・ その他</li> </ul>				

## 目標設定の方向付け

< 模式図などでイメージをお書きください >